

# 平成24年度 京都大学医学部附属病院群 研修医 募集要項



京都大学医学部附属病院  
総合臨床教育・研修センター

# 目次

* <a href="#">応募資格</a>	.....	3
* <a href="#">採用までの流れ</a>	.....	4
* <a href="#">選考方法</a>	.....	5
* <a href="#">処遇</a>	.....	6
* <a href="#">出願書類・応募先・受付期間</a>	.....	7
* <a href="#">出願手続きに関する注意事項</a>	.....	8
* <a href="#">プログラム内容・期間</a>	.....	9
* <a href="#">研修内容(1年次・京大病院)</a>	.....	10-11
* <a href="#">研修内容(2年次・京大病院)</a>	.....	12
* <a href="#">京大病院での選択科</a>	.....	13
* <a href="#">たすきがけ(協力)病院</a>	.....	14
* <a href="#">京大病院群臨床研修プログラム</a>	.....	15-20
* <a href="#">救急外来研修</a>	.....	21
* <a href="#">研修目標・評価</a>	.....	22
* <a href="#">メンターシップ</a>	.....	23
* <a href="#">充実したシミュレータ設備</a>	.....	24
* <a href="#">FAQ</a>	.....	25
* <a href="#">問い合わせ先</a>	.....	26

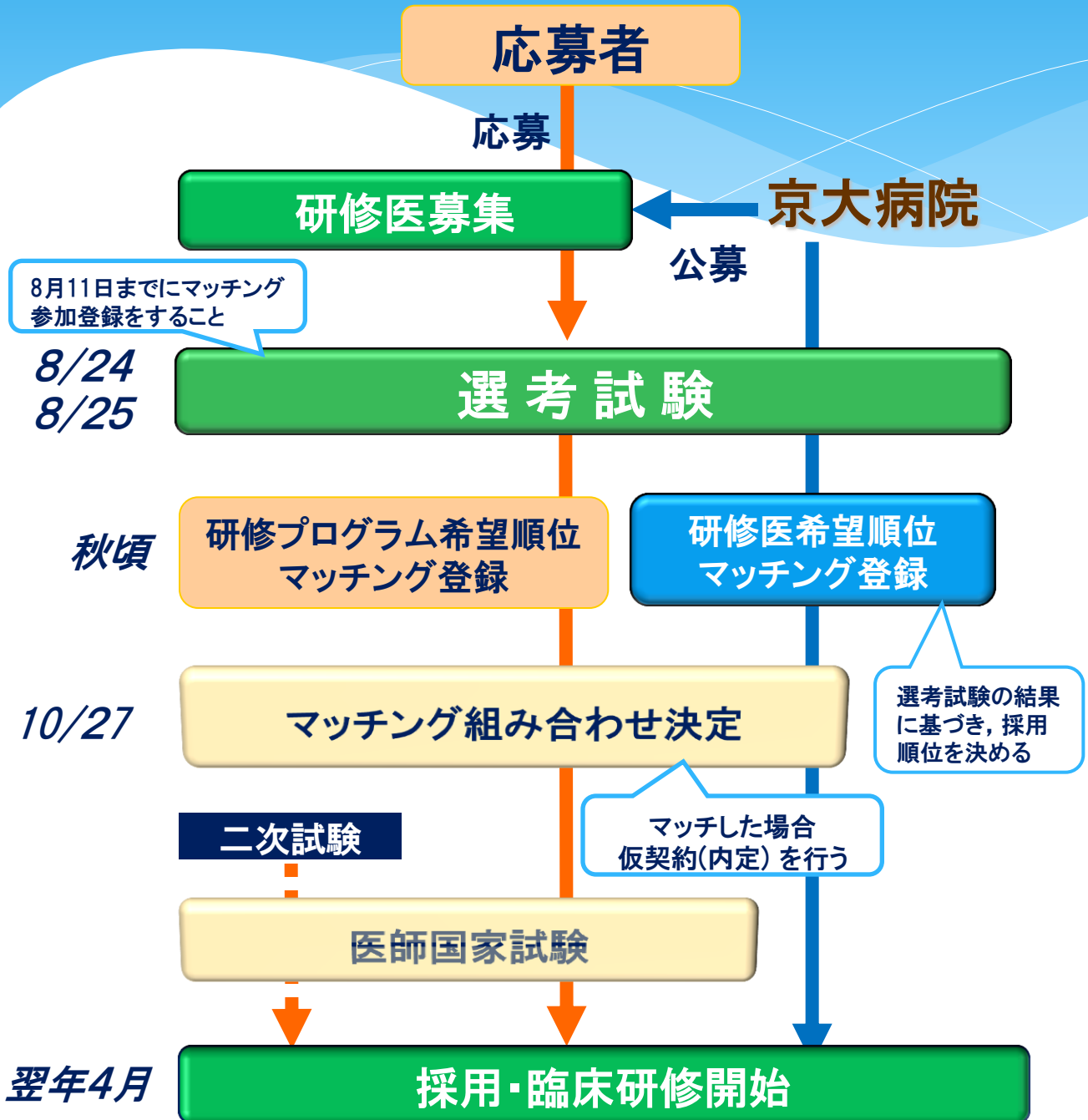


# 応募資格

- \* 原則として、第106回(平成24年)医師国家試験を受験し、かつ医師臨床研修マッチングに参加する者
- \* 京都大学医学部附属病院総合臨床教育・研修センター長が特別に認める者



# 採用までの流れ



# 選考方法

## \* 筆記試験

日時:平成23年8月24日(水) 午前10時00分～12時00分  
場所:京都大学構内(詳細は受験票送付の際に通知)

出題範囲、形式:医師国家試験におおむね準じたものとする  
マークシート形式 2時間

## \* 面接試験

日時:平成23年8月24日(水) 午後、もしくは8月25日(木)  
(詳細は受験票送付の際に通知する。)  
場所:京都大学医学部芝蘭会館

当院の教員3～4名による個人面接 10分程度

\* なお、選考試験の結果によっては、当院がマッチング協議会に提出するマッチング希望順位表に登載しない場合がある。

# 処遇

身分	非常勤(有期雇用職員)
給与※	基本手当 日額9,400円 年総額 約360万円 (H22年度実績、超過勤務・宿直手当等含む)
基本勤務時間	8:30~17:15 (休憩1時間)
休暇	有給を10月以降10日間付与 (採用後6ヶ月間に必要勤務日数の8割以上出勤した場合) その他、夏季休暇、年末年始、忌引など
その他	研修医室(院内LAN完備)・仮眠室・・・有 社会保険・労働保険公的医療保険・・・全国健康保険協会 (協会けんぽ) 公的年金保険・・・厚生年金 労働者災害補償保険法の適用、雇用保険・・・有 健康診断(年1回) 医師賠償責任保険・・・個人において加入強制 (未加入では電子カルテ使用不可)

※ 協力型臨床研修病院における処遇(給与関係)は病院ごとに設定されている。

# 出願書類・応募先・受付期間

①	試験願書(所定用紙に記載、写真貼付)
②	履歴書(記載例を参考の上、別紙の所定用紙に記載)
③	エントリーシート(別添所定用紙に自筆で記入)
④	受験票・写真票(別添所定用紙に記載写真貼付)
⑤	卒業証明書(原本)※既卒者のみ必要
⑥	80円切手を貼付し、返信先の宛名を記載した長形3号封筒

## \* 出願書類送付先

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54  
京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター

## \* 受付期間

平成23年5月16日(月)～平成23年7月28日(木)(必着)

# 出願手続に関する注意事項

- \* 出願書類は正確に記載すること。また、氏名及び生年月日については戸籍のとおり記載すること。
- \* 署名がないもの、提出書類不足など出願書類に不備があるものは受理しない。
- \* 選考試験願書および採用申請書に記入する現住所は、後日本院からの通知、必要書類等の郵送先となるため、正確かつ詳細に(建物名、部屋番号まで)記載し、変更があった場合は直ちに京都大学医学部附属病院総合臨床教育・研修センターまで連絡すること。
- \* 事情により出願手続等に変更が生じた場合は、ホームページなどを通じて改めて通知する。

# プログラム内容・期間

プログラム (募集人数)	1年目					2年目	
A (32名)	内科 6月	外科 2月	救急部門 3月	麻酔 1月	地域 1月	選択科 11月	
B (20名)	内科 6月	外科 2月	救急部門 3月	麻酔 1月	たすきがけ病院		
C (27名)	たすきがけ病院				地域 1月	選択科 11月	
産婦 (4名)	内科 6月	産婦人科 3月 <small>(1月は科の救急部門)</small>	救急部門 2月	麻酔 1月	地域 1月	選択科 11月	
小児 (4名)	内科 6月	小児科 3月 <small>(1月は科の救急部門)</small>	救急部門 2月	麻酔 1月	地域 1月	選択科 11月	
特別 (4名)	選択科 3月 <small>(1月は科の救急部門)</small>	救急部門 2月	麻酔 1月	内科 6月	地域 1月	選択 必修 1月	選択科 10月

- \* 原則、1年目は内科6月、救急部門3月、麻酔科1月を研修し、次の12月の間に地域医療を1月研修する。
- \* 研修協力型病院での研修内容については当院ホームページを参照すること。
- \* 一部たすきがけ病院、協力施設等にローテートすることがある。
- \* 事情により予定するローテート科、病院、施設等に変更が生じることがある。
- \* ローテート時期の指定はできないが、選択科については各診療科(部)の受け入れ可能な範囲で、原則希望に沿うよう配慮する。

# 研修内容(1年次・京大病院)

## 内科研修

次の10科のうち、  
3科×2月もしくは2科×3月で  
6月の研修

循環器内科

血液・腫瘍内科

腎臓内科

内分泌・代謝内科

糖尿病・栄養内科

消化器内科

免疫・膠原病内科

神経内科

老年内科

呼吸器内科

## 外科研修

次の診療科のうち1つを2月研修  
(A,Bプログラムのみ)

消化管外科

肝胆膵・移植外科

心臓血管外科

呼吸器外科

# 研修内容(1年次・京大病院)

## 救急研修・麻酔研修

救急部門 3月

麻酔科 1月

麻酔科(1月)  
初期診療・救急科またはICU(1月)  
希望診療科・部または重点科(1月)

必修科目として1月ローテート  
(救急部門と併せて合計2月)

プログラム	救急部門 3月			必修 1月
Aプログラム Bプログラム	希望診療科	初期診療・救急科 または ICU	麻酔科	麻酔科
産婦人科重点 プログラム	産婦人科			
小児科重点 プログラム	小児科			
特別プログラム	希望診療科			

# 研修内容(2年次・京大病院)

## \* 地域医療研修

研修協力施設で1月の研修を行う

## \* 選択科

11月(特別プログラムは10月※1)の  
選択期間は、P13の診療科(部)から  
選択する ※2

### 研修協力施設 一覧

堀川病院
京都民医連第二中央病院
奥州市まごころ病院
丹後中央病院
東山武田病院
飛田医院
京都逡信病院
京都府立洛南病院
松下記念病院
奈良社会保険病院

※1 特別プログラムの研修医は地域医療研修と選択期間を除く1月は  
産婦人科、精神科神経科、小児科、外科のいずれかをローテートする

※2 各科(部)は原則2月以上連続してローテートする

# 京大病院での選択科

<a href="#">血液・腫瘍内科</a>	<a href="#">内分泌・代謝内科</a>	<a href="#">循環器内科</a>	<a href="#">消化器内科</a>	<a href="#">呼吸器内科</a>
<a href="#">免疫・膠原病内科</a>	<a href="#">老年内科</a>	<a href="#">糖尿病・栄養内科</a>	<a href="#">神経内科</a>	<a href="#">腎臓内科</a>
<a href="#">消化管外科</a>	<a href="#">乳腺外科</a>	<a href="#">肝胆膵・移植外科</a>	<a href="#">小児外科</a>	<a href="#">眼科</a>
<a href="#">産科婦人科</a>	<a href="#">小児科</a>	<a href="#">皮膚科</a>	<a href="#">泌尿器科</a>	<a href="#">耳鼻咽喉科</a>
<a href="#">整形外科</a>	<a href="#">精神科神経科</a>	<a href="#">放射線治療科</a>	<a href="#">放射線診断科</a>	<a href="#">麻酔科</a>
<a href="#">脳神経外科</a>	<a href="#">形成外科</a>	<a href="#">心臓血管外科</a>	<a href="#">呼吸器外科</a>	<a href="#">初期診療・救急科</a>
<a href="#">検査部・感染制御部</a>	<a href="#">病理診断部</a>	<a href="#">輸血細胞治療部</a>	<a href="#">集中治療部</a>	<a href="#">地域ネットワーク医療部</a>

各科の研修内容は[各診療科](#) [臨床研修目標](#)を参照

# たすきがけ(協力)病院

都道府県	病院一覧
静岡県	静岡県立総合病院
	静岡市立静岡病院
	市立島田市民病院
福井県	福井赤十字病院
滋賀県	彦根市立病院
	大津赤十字病院
	大津市民病院
京都府	国立病院機構京都医療センター
	三菱京都病院
	京都桂病院
大阪府	財団法人田附興風会医学研究所北野病院
	大阪赤十字病院
	関西電力病院
	大阪府済生会野江病院
	市立岸和田市民病院
奈良県	大和高田市立病院
和歌山県	日本赤十字社和歌山医療センター
兵庫県	公立豊岡病院
	赤穂市民病院
島根県	松江市立病院
香川県	高松赤十字病院

以上21施設。なお、その他の協力施設で研修を行う場合がある。

# 京大病院群臨床研修プログラム

## Aプログラム

(募集予定32名)

### 1年目

内科 6月	外科 2月	救急部門 3月	麻酔科 1月
-------	-------	---------	--------

### 2年目

地域医療 1月	選択科 11月
---------	---------

### \*特徴

京大病院で2年間研修するプログラム。  
救急部門では麻酔科、救急部またはICU、希望科をそれぞれ1月ずつローテーションし、2年目は11月の選択期間があり、京大病院でみっちり研修できる。

# 京大病院群臨床研修プログラム

## Bプログラム (募集予定20名)

### 1年目

内科 6月	外科 2月	救急部門 3月	麻酔科 1月
-------	-------	---------	--------

### 2年目

たすきがけ病院
---------

#### \*特徴

1年目を京大病院で、2年目をたすきがけ病院で研修するプログラム。1年目はAプログラムと同じく、1月希望科のローテーションが可能。2年目はたすきがけ病院で研修できる。

# 京大病院群臨床研修プログラム

## Cプログラム (募集予定27名)

### 1年目

たすきがけ病院

### 2年目

地域医療  
1月

選択科 11月

### \*特徴

1年目をたすきがけ病院で、2年目を京大病院で研修するプログラム。1年目各病院のプログラムに準じ、2年目はAプログラムと同じく、11月を自由選択できる。

# 京大病院群臨床研修プログラム

## 産婦人科重点プログラム

(募集予定4名)

### 1年目

内科 6月	産婦人科 3月 (1月は科の救急部門)	救急部門 2月	麻酔科 1月
-------	------------------------	------------	-----------

### 2年目

地域医療 1月	選択科 11月
------------	---------

### \*特徴

Aプログラムと同じく京大病院で2年間研修するプログラムであるが、産婦人科を計3月1年次にローテートする。

# 京大病院群臨床研修プログラム

## 小児科重点プログラム

(募集予定4名)

### 1年目

内科 6月	小児科 3月 (1月は科の救急部門)	救急部門 2月	麻酔科 1月
-------	-----------------------	---------	--------

### 2年目

地域医療 1月	選択科 11月
---------	---------

### \*特徴

Aプログラムと同じく京大病院で2年間研修するプログラムであるが、小児科を計3月1年次にローテートする。

# 京大病院群臨床研修プログラム

## 特別プログラム

(募集予定4名)

### 1年目

選択科 3月 (1月は科の救急部門)	救急部門 2月	麻酔科 1月	内科 6月
-----------------------	------------	-----------	-------

### 2年目

地域 1月	選択必修 1月	選択科 10月
----------	------------	---------

### \*特徴

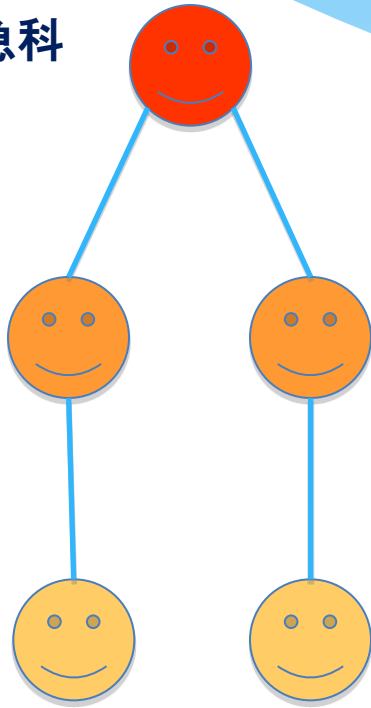
Aプログラムと同じく京大病院で2年間研修するプログラムであるが、研修最初の3月に将来の希望診療科(部)をローテートする。

# 救急外来研修

初期診療・救急科  
指導医

2年次研修医

1年次研修医



京大病院ではプライマリ・ケア研修  
拡充の為、2年間を通して他の  
診療科・部をローテイトする間にも  
継続して救急研修を行っている

左図のとおり、指導体制は  
指導医が2年次研修医を教育し、  
2年次研修医が1年次研修医を  
教える「屋根瓦式」

## 屋根瓦式教育

**Teaching is learning twice over!!**

※1回の研修で平均してペアで7人の診察機会あり、年間120例前後の救急症例経験が得られる。(救急受診者総数約10,000人、救急車受入約2,500台)

# 研修目標・評価

- \* **臨床研修の到達目標について**  
厚生労働省が定める到達目標に準拠している。
  
- \* **研修の評価**
  - **目標達成状況・研修状況の評価**  
研修の目標達成状況の評価については、  
オンライン卒後臨床研修評価システム(EPOC)で行う。
  - **研修医は定められた症例等のレポートを作成・提出すること。**
  - **2年間の研修修了時に、研修管理委員会において、研修の自己評価・症例等レポート等を総合的に勘案し修了判定を行う。**

# メンターシップ

研修医は数ヶ月ごとのローテーション研修を繰り返すため、勤務環境の変化が非常に大きく、ストレスがかかることが予想される。

京大病院では各診療科(部)の指導医とは別に、2年間を通して継続的に不安や悩みなど様々な相談を受け持つ“メンター”(先輩医師)を紹介する制度を設けている。



メンターは単なる相談相手ではなく現在の臨床研修や将来のキャリアプランニング、日常生活のことまでバックアップしてくれる支援的な指導医をメンターとして選出している。

# 充実したシミュレータ設備



## 救急蘇生トレーニング

研修医室と同じ建物内にある総合臨床教育・研修センターでは、多数のシミュレータを管理保管しており、申請により無料で利用できる。

## 静脈採血トレーニング



# FAQ

質問	回答
内科や外科のローテート先やたすきがけ病院は選べるの？	希望と選考試験の成績によって決定します。
他大学出身者の研修は京大出身者と差はあるの？	全く差はありません。
京大出身の初期研修医は多い？	毎年、京大出身者は3割程度です。
当直の回数は？	ローテート先で多少差がありますが、平均して月3～4回です。
たすきがけ病院では研修プログラムはどうなるの？	研修プログラムは研修先に合わせていただくことになります。
修了後の進路は？	京大病院で引き続き研修される方、研修協力病院で研修される方、他病院で研修される方と様々です。
選考試験は、記述式？小論文は、あるの？	例年、マークシート方式の筆記試験と面接試験が行われ、今年も同様の予定です。小論文はありませんが、エントリーシートの内容も評価の対象になります。
試験の問題は京大生に有利？	全く差はありません。

# 問い合わせ先

京都大学医学部附属病院  
総合臨床教育・研修センター



〒606-8507  
京都市左京区聖護院川原町54

TEL:075-751-4839(直通)

FAX:075-751-3091

E-mail : [sotsugo-kyt@umin.ac.jp](mailto:sotsugo-kyt@umin.ac.jp)

URL : <http://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~education/>

